

指定管理者評価【令和7年度】

施設名称	伊吹薬草の里文化センター
指定管理者	公益財団法人 伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団

評価分類		評価項目	評価点
1	職員の配置および実施体制	仕様書および事業計画書に基づく人員配置が行われているか。	4
		業務に対する研修等の職員教育が行われているか(職員マナー等)。	4
2	施設等の維持管理	施設の美観が保たれているか(建物、外構、駐車場、植栽などの清掃等)。	4
		設備の適正な維持管理が行われているか(法定保守点検等)。	4
		備品等の適正な維持管理が行われているか(保管状況、貸出し状況)。	4
		修繕が必要な個所についての報告や適正な処置が実施されているか。	4
3	利用者サービスの向上	適切な情報発信が行われているか(ウェブサイト等の活用)。	5
		利用者へのサービス向上のための工夫が行われているか。	5
		苦情、トラブルおよび要望に対し適切、迅速な対応が行われているか。	5
4	施設の運営	施設の設置目的、仕様書および事業計画書に定められた運営が行われているか(開館・指定事業の実施等)。	5
		利用者が平等に利用できるよう適正な利用許可が行われているか(利用計画の管理、調整等)。	4
		前年度と比較し利用者実績および施設稼働率等に著しい差異はないか(増加・減少傾向の原因確認)。	4
		防犯対策が適正に実施されているか(鍵の管理・警備等)。	4
5	情報管理	業務に関する書類等は、適正に管理・保管がされているか。	4
		個人情報の保護に対する体制が整っているか。	4
6	緊急時の対応	事故防止および事故発生時の対策が行われているか(マニュアルの作成等)。	4
		災害発生時の対策が行われているか(マニュアルの作成等)。	4
		事故および災害発生を想定した訓練が行われているか(訓練の実施、マニュアルの見直し)。	5
7	自主事業	自主事業が適正に実施されているか(施設目的・利用者ニーズに沿った内容、成果等)。	5
8	地域との連携	地域の活性化や地域住民と連携する事業の展開が行われたか(地域との協働)。	5
9	経理の状況	経理区分を明確にし、適正な経理処理が実施されているか(指定管理料の執行等)。	4
		収支計画書と比較して大きな差異がないか。	4
		利用料金が適正に徴収されているか。	4
		経費節減の取組が実施されているか。	4
		指定管理者(団体の経営状況)経営状況の判断	4
合計(A)			107
評価基本点(A)／125×100			86

収支状況

指定管理料	60,331,000 円
収入(a)	85,531,187 円
支出(b)	88,322,202 円
収支(a－b)	-2,791,015 円

総合評価		A
総合評価コメント	今年度も、市民の「学びのとびら」として、多種多様な教室・講座を開かれ、幅広い世代の参加実績があったほか、「息吹の奏」や「子育て応援イベント(キッズフェス)」、「Xマスマーケット」等のイベントに多くの集客があり、地域交流の拠点としての役割が果たされていた。また、今回はシンボル伊吹山を考える「I am earth」や国スポ・障スポ大会等にも積極的に参画され、まちの活性化に大きく貢献いただいた。このほか、移動図書室やまいばら検定の取組も評価できる点である。物価高騰の中での運営に様々な課題もあるが引き続き薬草風呂等の集客に善処いただきたい。	

指定管理者評価【令和7年度】

施設名称	山東学びあいステーション
指定管理者	特定非営利活動法人 カモンスポーツクラブ

評価分類		評価項目	評価点
1	職員の配置および実施体制	仕様書および事業計画書に基づく人員配置が行われているか。	4
		業務に対する研修等の職員教育が行われているか(職員マナー等)。	5
2	施設等の維持管理	施設の美観が保たれているか(建物、外構、駐車場、植栽などの清掃等)。	4
		設備の適正な維持管理が行われているか(法定保守点検等)。	4
		備品等の適正な維持管理が行われているか(保管状況、貸出し状況)。	4
		修繕が必要な個所についての報告や適正な処置が実施されているか。	5
3	利用者サービスの向上	適切な情報発信が行われているか(ウェブサイト等の活用)。	4
		利用者へのサービス向上のための工夫が行われているか。	5
		苦情、トラブルおよび要望に対し適切、迅速な対応が行われているか。	5
4	施設の運営	施設の設置目的、仕様書および事業計画書に定められた運営が行われているか(開館・指定事業の実施等)。	4
		利用者が平等に利用できるよう適正な利用許可が行われているか(利用計画の管理、調整等)。	4
		前年度と比較し利用者実績および施設稼働率等に著しい差異はないか(増加・減少傾向の原因確認)。	5
		防犯対策が適正に実施されているか(鍵の管理・警備等)。	4
5	情報管理	業務に関する書類等は、適正に管理・保管がされているか。	4
		個人情報の保護に対する体制が整っているか。	4
6	緊急時の対応	事故防止および事故発生時の対策が行われているか(マニュアルの作成等)。	4
		災害発生時の対策が行われているか(マニュアルの作成等)。	4
		事故および災害発生を想定した訓練が行われているか(訓練の実施、マニュアルの見直し)。	4
7	自主事業	自主事業が適正に実施されているか(施設目的・利用者ニーズに沿った内容、成果等)。	5
8	地域との連携	地域の活性化や地域住民と連携する事業の展開が行われたか(地域との協働)。	5
9	経理の状況	経理区分を明確にし、適正な経理処理が実施されているか(指定管理料の執行等)。	4
		収支計画書と比較して大きな差異がないか。	5
		利用料金が適正に徴収されているか。	4
		経費節減の取組が実施されているか。	5
		指定管理者(団体の経営状況)経営状況の判断	4
合計(A)			109
評価基本点(A)／125×100			87

収支状況

指定管理料	31,886,000 円
収入(a)	33,878,871 円
支出(b)	33,878,871 円
収支(a－b)	0 円

総合評価		A
総合評価コメント	今期は、多様な利用者のニーズを的確に捉えた趣味・教養講座の充実により、高い集客力と市民満足度を実現している。また、伊吹高校書道部と連携したイベントや通学館等の取組は、地域の特性を生かした取組と評価できるものである。このほかにも、「キラリショップ」を中心とした賑わいの創出や、市民ギャラリーにおける話題性の高い企画展、「きらりサポート事業」による民間講座など、様々なアプローチによって新規利用者の獲得と地域文化の振興に寄与している。なお、収支状況の決算は、指定管理料の範囲内で、健全な施設運営が行われている。	

指定管理者評価【令和7年度】

施設名称	米原学びあいステーション
指定管理者	特定非営利活動法人 FIELD

評価分類		評価項目	評価点
1	職員の配置および実施体制	仕様書および事業計画書に基づく人員配置が行われているか。	4
		業務に対する研修等の職員教育が行われているか(職員マナー等)。	4
2	施設等の維持管理	施設の美観が保たれているか(建物、外構、駐車場、植栽などの清掃等)。	4
		設備の適正な維持管理が行われているか(法定保守点検等)。	4
		備品等の適正な維持管理が行われているか(保管状況、貸出し状況)。	4
		修繕が必要な個所についての報告や適正な処置が実施されているか。	5
3	利用者サービスの向上	適切な情報発信が行われているか(ウェブサイト等の活用)。	4
		利用者へのサービス向上のための工夫が行われているか。	5
		苦情、トラブルおよび要望に対し適切、迅速な対応が行われているか。	4
4	施設の運営	施設の設置目的、仕様書および事業計画書に定められた運営が行われているか(開館・指定事業の実施等)。	4
		利用者が平等に利用できるよう適正な利用許可が行われているか(利用計画の管理、調整等)。	4
		前年度と比較し利用者実績および施設稼働率等に著しい差異はないか(増加・減少傾向の原因確認)。	4
		防犯対策が適正に実施されているか(鍵の管理・警備等)。	4
5	情報管理	業務に関する書類等は、適正に管理・保管がされているか。	4
		個人情報の保護に対する体制が整っているか。	4
6	緊急時の対応	事故防止および事故発生時の対策が行われているか(マニュアルの作成等)。	4
		災害発生時の対策が行われているか(マニュアルの作成等)。	4
		事故および災害発生を想定した訓練が行われているか(訓練の実施、マニュアルの見直し)。	4
7	自主事業	自主事業が適正に実施されているか(施設目的・利用者ニーズに沿った内容、成果等)。	5
8	地域との連携	地域の活性化や地域住民と連携する事業の展開が行われたか(地域との協働)。	5
9	経理の状況	経理区分を明確にし、適正な経理処理が実施されているか(指定管理料の執行等)。	4
		収支計画書と比較して大きな差異がないか。	3
		利用料金が適正に徴収されているか。	4
		経費節減の取組が実施されているか。	4
		指定管理者(団体の経営状況)経営状況の判断	4
合計(A)			103
評価基本点(A)／125×100			82

収支状況

指定管理料	34,623,000 円
収入(a)	39,826,103 円
支出(b)	42,436,364 円
収支(a－b)	-2,610,261 円

総合評価		B
総合評価コメント	本施設は、長年のモットーである「気持ちよく来て気持ちよく帰っていただく」運営が実践され、子どもから高齢者層に対応した企画により、貸室や講座の利用者増、さらにはロビー展示においても様々な企画が実施され、「戦後80年原爆展」のような社会平和の意義が高い事業の実施など、活気ある施設運営がなされた。また、「るあなマルシェ」の定着や異業種連携(生協・商工会等)による利便性向上は、地域コミュニティの拠点として高く評価できる。 一方で、施設・設備の老朽化および光熱水費等の物価高騰により、運営に苦慮いただいているが、運営上マイナス収支の解消は、今後の課題として、次期5年間の施設運営に努めていただきたい。	

指定管理者評価【令和7年度】

施設名称	近江学びあいステーション
指定管理者	特定非営利活動法人 おうみ地域人権・文化・スポーツ振興会

評価分類		評価項目	評価点
1	職員の配置および実施体制	仕様書および事業計画書に基づく人員配置が行われているか。	4
		業務に対する研修等の職員教育が行われているか(職員マナー等)。	5
2	施設等の維持管理	施設の美観が保たれているか(建物、外構、駐車場、植栽などの清掃等)。	4
		設備の適正な維持管理が行われているか(法定保守点検等)。	4
		備品等の適正な維持管理が行われているか(保管状況、貸出し状況)。	4
		修繕が必要な個所についての報告や適正な処置が実施されているか。	5
3	利用者サービスの向上	適切な情報発信が行われているか(ウェブサイト等の活用)。	5
		利用者へのサービス向上のための工夫が行われているか。	5
		苦情、トラブルおよび要望に対し適切、迅速な対応が行われているか。	5
4	施設の運営	施設の設置目的、仕様書および事業計画書に定められた運営が行われているか(開館・指定事業の実施等)。	4
		利用者が平等に利用できるよう適正な利用許可が行われているか(利用計画の管理、調整等)。	4
		前年度と比較し利用者実績および施設稼働率等に著しい差異はないか(増加・減少傾向の原因確認)。	5
		防犯対策が適正に実施されているか(鍵の管理・警備等)。	5
5	情報管理	業務に関する書類等は、適正に管理・保管がされているか。	4
		個人情報の保護に対する体制が整っているか。	4
6	緊急時の対応	事故防止および事故発生時の対策が行われているか(マニュアルの作成等)。	4
		災害発生時の対策が行われているか(マニュアルの作成等)。	4
		事故および災害発生を想定した訓練が行われているか(訓練の実施、マニュアルの見直し)。	5
7	自主事業	自主事業が適正に実施されているか(施設目的・利用者ニーズに沿った内容、成果等)。	5
8	地域との連携	地域の活性化や地域住民と連携する事業の展開が行われたか(地域との協働)。	5
9	経理の状況	経理区分を明確にし、適正な経理処理が実施されているか(指定管理料の執行等)。	4
		収支計画書と比較して大きな差異がないか。	4
		利用料金が適正に徴収されているか。	4
		経費節減の取組が実施されているか。	5
		指定管理者(団体の経営状況)経営状況の判断	4
合計(A)			111
評価基本点(A)／125×100			89

収支状況

指定管理料	38,389,000 円
収入(a)	42,854,083 円
支出(b)	42,753,532 円
収支(a－b)	100,551 円

総合評価		A
総合評価コメント	地域の方が気軽に参加できる多世代・地域間交流事業を積極的かつ安定的に企画・運営しており、恒例となった「めぐり市」や新規の「ほのぼの人形展」、「OUMIキッズフェスタ」など、これらの活動は地域の盛り上げを促進し、地域振興に大きく寄与している。 当該施設の運営は、職員の専門性を発揮した講座や、市との協議に基づく計画的な施設修繕により、市民サービスの質の向上と安全な施設環境が堅持されている。特に今期は、キッズスペースの設置や調理室の利活用など、来館者の満足度向上に直結する取組や国スポ大会PRでの工夫した企画が評価できる。このほか、地場産品の販売を通じたコミュニティ創出など、施設の枠を超えた地域活性化の拠点として、公の施設の役割を十分に果たしており、今後も地域に不可欠な交流拠点として発展されることを期待する。	

指定管理者評価【令和7年度】

施設名称	米原市伊吹山文化資料館
指定管理者	公益財団法人 伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団

評価分類		評価項目	評価点
1	職員の配置および実施体制	仕様書および事業計画書に基づく人員配置が行われているか。	4
		業務に対する研修等の職員教育が行われているか(職員マナー等)。	4
2	施設等の維持管理	施設的美観が保たれているか(建物、外構、駐車場、植栽などの清掃等)。	4
		設備、備品等の適正な維持管理が行われているか(法定保守点検等)。	4
		修繕が必要な個所についての報告や適正な処置が実施されているか。	4
		防犯対策が適正に実施されているか(鍵の管理・警備等)。	4
3	利用者サービスの向上	適切な情報発信が行われているか(ウェブサイト等の活用)。	4
		利用者へのサービス向上のための工夫が行われているか。	5
		苦情、トラブルおよび要望に対し適切、迅速な対応が行われているか。	4
4	施設の運営	地域の学習・交流拠点等としての機能を果たしているか。	5
		施設の設置目的、仕様書および事業計画書に定められた運営が行われているか(開館・指定事業の実施等)。	4
		利用者が平等に利用できるよう適正な利用許可が行われているか(利用計画の管理、調整等)。	4
		前年度と比較し利用者実績および施設稼働率等に著しい差異はないか(増加・減少傾向の原因確認)。	4
5	情報管理	業務に関する書類等は、適正に管理・保管がされているか。	4
		個人情報の保護に対する体制が整っているか。	4
6	緊急時の対応	事故防止および事故発生時・災害発生時の対策が行われているか(マニュアルの作成等)。	4
		事故および災害発生を想定した訓練が行われているか(訓練の実施、マニュアルの見直し)。	4
7	地域との連携	地域の活性化や地域住民と連携する事業の展開が行われたか(地域との協働)。	5
		市民の学習の成果を活かせる事業の展開が行われているか。	4
8	経理の状況	経理区分を明確にし、適正な経理処理が実施されているか(指定管理料の執行等)。	4
		収支計画書と比較して大きな差異がないか。	4
		利用料金が適正に徴収されているか。	4
		経費節減の取組が実施されているか。	4
		指定管理者(団体の経営状況)経営状況の判断	4
合計(A)			99
評価基本点(A)／120×100			83

収支状況

指定管理料	9,848,000 円
収入(a)	10,233,824 円
支出(b)	10,305,607 円
収支(a－b)	-71,783 円

総合評価		A
総合評価コメント	今年度は、特に国スポ・障スポ大会を盛り上げる企画が好評で、市内小学校の体験教室の受入れなど、市民や資料館友の会のボランティアとの連携により、郷土愛の醸成に向けた取組が評価できます。また、歴史資料の収集にも力を入れており、駅弁「井筒屋」資料や対山館の植物資料のデータ化は、次世代へ繋ぐ重要な取組です。米原市のシンボルである「伊吹山」や「山麓の歴史文化」を紹介する展示や公開に加えて、工夫した企画展や歴史講演を通じて、魅力ある施設運営が行われています。	

指定管理者評価【令和7年度】

施設名称	米原市醒井宿資料館
指定管理者	米原市醒井区

評価分類		評価項目	評価点
1	職員の配置および実施体制	仕様書および事業計画書に基づく人員配置が行われているか。	4
		業務に対する研修等の職員教育が行われているか(職員マナー等)。	3
2	施設等の維持管理	施設的美観が保たれているか(建物、外構、駐車場、植栽などの清掃等)。	4
		設備、備品等の適正な維持管理が行われているか(法定保守点検等)。	4
		修繕が必要な個所についての報告や適正な処置が実施されているか。	4
		防犯対策が適正に実施されているか(鍵の管理・警備等)。	4
3	利用者サービスの向上	適切な情報発信が行われているか(ウェブサイト等の活用)。	4
		利用者へのサービス向上のための工夫が行われているか。	4
		苦情、トラブルおよび要望に対し適切、迅速な対応が行われているか。	4
4	施設の運営	地域の学習・交流拠点等としての機能を果たしているか。	4
		施設の設置目的、仕様書および事業計画書に定められた運営が行われているか(開館・指定事業の実施等)。	4
		利用者が平等に利用できるよう適正な利用許可が行われているか(利用計画の管理、調整等)。	4
		前年度と比較し利用者実績および施設稼働率等に著しい差異はないか(増加・減少傾向の原因確認)。	4
5	情報管理	業務に関する書類等は、適正に管理・保管がされているか。	4
		個人情報の保護に対する体制が整っているか。	4
6	緊急時の対応	事故防止および事故発生時・災害発生時の対策が行われているか(マニュアルの作成等)。	3
		事故および災害発生を想定した訓練が行われているか(訓練の実施、マニュアルの見直し)。	4
7	地域との連携	地域の活性化や地域住民と連携する事業の展開が行われたか(地域との協働)。	4
		市民の学習の成果を活かせる事業の展開が行われているか。	3
8	経理の状況	経理区分を明確にし、適正な経理処理が実施されているか(指定管理料の執行等)。	4
		収支計画書と比較して大きな差異がないか。	4
		利用料金が適正に徴収されているか。	4
		経費節減の取組が実施されているか。	4
		指定管理者(団体の経営状況)経営状況の判断	4
合計(A)			93
評価基本点(A)／120×100			78

収支状況

指定管理料	3,773,000 円
収入(a)	3,940,076 円
支出(b)	3,835,517 円
収支(a－b)	104,559 円

総合評価		B
総合評価コメント	指定管理期間更新1年目の施設運営に尽力いただき、入館者数は前年度と比較して増加となった。 市内有数の観光スポットであり、醒井宿全体の案内に貢献いただいているほか、地元管理の特性を発揮し、地域活性イベントや醒井ゆかりの古文書の展示など、地元自治会や関係機関との連携体制を確率し、醒井宿全体の周知・啓発に取り組まれている。	